

要介護認定業務分析データから

福島県高齢福祉課

業務分析データの目的と留意点

- 目的

- 「業務分析データ」は、客観的なデータ(認定支援ネットワークデータ)から各自治体単位の認定調査(基本調査)や介護認定審査会の相対的な位置を明らかにし、**各自治体の特徴を把握することを目的**としている。

- 留意点

- データの偏りは、その自治体の**特徴**を客観的に表すが、直接的に**各自治体の課題**を示すわけではない。データは、課題分析のための「きっかけ」であり、材料の一つであることに留意。
- ただし、データの示す特徴から、課題発見のためのヒントを得ることは可能。

業務分析データにて提供しているデータ

□ 主な構成

業務分析データ

事務局データ／調査員データ／審査会データ

他自治体との相対的な関係を知ること、それぞれの自治体の全体における「位置」を知ることができる。

合議体別分析ツール ※当研修では割愛

合議体審査判定データ(一次判定・二次判定)

それぞれの自治体内の「ばらつき」状況を客観的に把握するためのツール。

□ 業務分析データの特徴と利点

- 全国統一のフォーマットで整理されているため(約1,900パターンの業務分析データを作成)、他自治体との情報共有・情報交換が容易。
- 単なる平均の比較ではなく、各自治体のデータの「ばらつき」を表示することで、各自治体の相対的な位置づけがわかる(「かたより」の有無の確認)。
- 認定調査の選択率のデータと、認定調査員向けeラーニングシステムのデータを相互に検討することで、課題の確認や対策の検討が可能。

福島県の要介護認定業務分析データ

(集計対象：令和5年4月1日～令和5年9月30日の申請データ)

認定率(第1号被保険者)

項目	認定率	軽度認定率	中・重度 認定率
全国	19.0%	9.3%	9.6%
福島県	19.2%	8.6%	10.5%
県北	18.4%	7.7%	10.7%
県中	17.4%	7.5%	10.0%
県南	16.2%	6.2%	9.9%
会津	20.3%	8.3%	12.0%
南会津	20.0%	7.7%	12.3%
相双	20.0%	8.5%	11.5%
いわき	20.8%	8.2%	12.6%

中間評価項目得点(第1群:身体機能・起居動作)

	中間評価項目得点(第1群)	
項目	全体 (有効期間・年齢補正值)	
全国	70.5	(69.7)
福島県	69.8	(69.7)
県北	68.0	(67.7)
県中	68.6	(67.8)
県南	67.3	(67.7)
会津	70.6	(69.3)
南会津	68.8	(68.3)
相双	67.3	(66.5)
いわき	68.9	(68.5)

(2) 選択項目別選択率(第1群:身体機能・起居動作)

項目	1-1_麻痺(左-下肢)		1-1_麻痺(右-下肢)	
	ない	ある	ない	ある
全国	63.2%	36.8%	63.4%	36.6%
福島県	62.6%	37.4%	62.8%	37.2%
県北	61.3%	38.7%	61.9%	38.1%
県中	63.6%	36.4%	63.6%	36.4%
県南	68.6%	31.4%	68.5%	31.5%
会津	74.3%	25.7%	73.0%	27.0%
南会津	74.6%	25.4%	76.2%	23.8%
相双	65.1%	34.9%	65.7%	34.3%
いわき	58.2%	41.8%	58.4%	41.6%

(2) 選択項目別選択率(第1群:座位保持)

項目	1-5_座位保持			
	できる	自分で支えれば可	支えが必要	できない
全国	32.8%	34.5%	30.8%	1.8%
福島県	36.7%	32.6%	29.1%	1.7%
県北	34.3%	33.6%	29.9%	2.2%
県中	43.5%	22.8%	30.5%	3.1%
県南	39.2%	31.7%	27.3%	1.9%
会津	44.9%	24.6%	28.8%	1.7%
南会津	54.9%	13.0%	30.7%	1.4%
相双	29.5%	35.8%	33.9%	1.9%
いわき	30.0%	39.7%	28.9%	1.4%

中間評価項目得点(第2群:生活機能)

項目	中間評価項目得点(第2群)	
	全体 (有効期間・年齢補正值)	
全国	76.0	(75.3)
福島県	74.7	(75.2)
県北	71.6	(71.7)
県中	72.3	(71.7)
県南	70.0	(71.0)
会津	73.6	(72.3)
南会津	72.4	(73.1)
相双	71.8	(71.4)
いわき	74.4	(74.3)

(2) 調査項目別選択率(第2群:生活機能)

項目	2-1_移乗			
	介助されていない	見守り等	一部介助	全介助
全国	64.7%	9.9%	12.1%	13.4%
福島県	57.5%	15.5%	12.4%	14.6%
県北	53.6%	16.6%	12.5%	17.2%
県中	52.8%	16.8%	15.5%	14.9%
県南	47.4%	18.7%	14.8%	19.1%
会津	53.2%	17.6%	13.7%	15.5%
南会津	56.5%	13.6%	9.6%	20.3%
相双	47.2%	22.5%	13.0%	17.3%
いわき	51.2%	21.3%	13.3%	14.2%

(2) 調査項目別選択率(第2群:生活機能)

項目	2-2_移動			
	介助されていない	見守り等	一部介助	全介助
全国	57.1%	13.3%	7.0%	22.6%
福島県	48.4%	20.7%	8.0%	22.9%
県北	45.5%	20.4%	7.1%	27.0%
県中	45.5%	20.4%	9.1%	25.1%
県南	39.0%	22.1%	9.5%	29.4%
会津	44.1%	23.2%	8.0%	24.6%
南会津	49.0%	16.8%	7.7%	26.5%
相双	38.7%	26.3%	9.7%	25.3%
いわき	36.5%	32.7%	9.5%	21.2%

(2) 選択項目別選択率(第3群:認知機能)

項目	3-4_短期記憶	
	できる	できない
全国	59.6%	40.4%
福島県	58.4%	41.6%
県北	56.1%	43.9%
県中	59.6%	40.4%
県南	56.0%	44.0%
会津	53.0%	47.0%
南会津	41.0%	59.0%
相双	57.3%	42.7%
いわき	59.8%	40.2%

(2) 調査項目別選択率(第4群:精神・行動障害)

項目	4-12_ひどい物忘れ		
	ない	ときどきある	ある
全国	68.4%	5.2%	26.4%
福島県	65.3%	5.9%	28.9%
県北	67.7%	4.7%	27.5%
県中	60.5%	9.2%	30.3%
県南	68.3%	4.1%	27.6%
会津	65.8%	7.2%	27.0%
南会津	50.2%	6.2%	43.7%
相双	62.6%	9.8%	27.6%
いわき	61.1%	5.1%	33.8%

(2) 調査項目別選択率(第5群: 社会生活への適応)

項目	5-6_簡単な調理			
	介助されていない	見守り等	一部介助	全介助
全国	28.6%	0.8%	2.3%	68.3%
福島県	22.4%	1.5%	4.6%	71.5%
県北	20.7%	1.0%	2.7%	75.6%
県中	19.0%	1.3%	4.9%	74.8%
県南	19.0%	1.6%	2.9%	76.5%
会津	23.3%	1.9%	2.7%	72.1%
南会津	19.3%	1.6%	4.1%	75.0%
相双	19.8%	1.5%	5.6%	73.1%
いわき	20.5%	2.6%	10.3%	66.6%

審査判定データ (1)一次判定結果

項目	一次判定結果							
	非該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
全国	3.0%	14.9%	12.5%	21.5%	14.9%	11.7%	12.5%	9.0%
福島県	2.6%	12.9%	12.5%	20.2%	16.6%	12.9%	12.9%	9.5%
県北	1.8%	10.4%	10.6%	20.3%	17.0%	14.6%	13.5%	11.8%
県中	1.5%	9.9%	12.4%	19.1%	17.0%	14.9%	15.0%	10.3%
県南	0.4%	10.1%	10.6%	16.4%	18.8%	14.8%	17.3%	11.8%
会津	2.1%	12.1%	10.8%	21.6%	16.1%	14.1%	12.8%	10.3%
南会津	1.2%	7.7%	6.7%	31.1%	12.0%	19.5%	11.3%	10.5%
相双	2.2%	9.7%	11.9%	19.6%	17.4%	13.7%	14.0%	11.4%
いわき	1.6%	10.6%	13.2%	17.6%	19.4%	15.3%	12.7%	9.6%

審査判定データ (2)二次判定結果

項目	二次判定結果							
	非該当	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
全国	1.0%	14.5%	13.2%	21.4%	15.7%	12.0%	12.6%	9.6%
福島県	1.0%	12.5%	12.5%	20.5%	17.4%	12.9%	13.2%	10.1%
県北	1.0%	10.2%	10.0%	21.0%	17.3%	14.6%	13.8%	12.2%
県中	0.8%	9.6%	11.9%	19.6%	16.9%	15.2%	14.9%	11.1%
県南	0.2%	10.2%	14.1%	12.8%	18.8%	14.8%	17.3%	11.8%
会津	0.4%	12.1%	10.8%	22.4%	16.1%	14.2%	12.8%	11.1%
南会津	0.5%	8.2%	13.2%	22.0%	14.7%	16.9%	13.4%	11.2%
相双	1.4%	9.3%	12.4%	18.2%	18.6%	13.4%	14.4%	12.2%
いわき	0.9%	9.7%	13.2%	16.9%	20.5%	15.0%	13.2%	10.5%

一次判定、選択率からみる業務分析データ

□ 一次判定結果、選択率の偏りには、2つの可能性が想定される

①調査方法・判断基準の偏り

- 認定調査におけるローカルルールによる偏り
- 適切な介助の方法の判断による偏り
- 調査の選択基準に関する誤解など
- ※ 偏りが特定の項目に限定される場合に多くみられる。

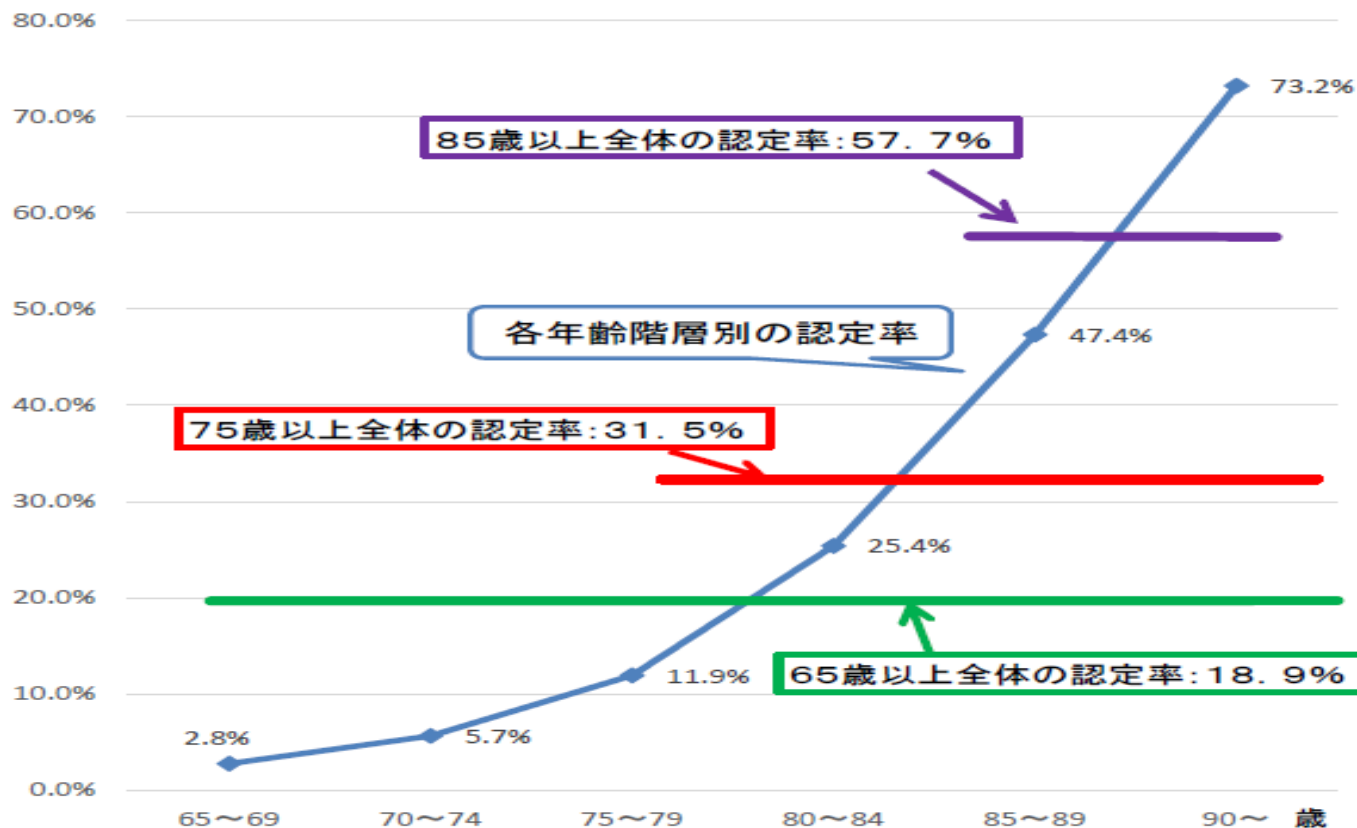
②地域特性による偏り

- 集計期間中の年齢構成(≒人口構成)に偏りが見られる場合
 - 認定率に偏りが見られる場合(認定率は軽度と中重度を分けて考える)
 - 高齢者内の年齢構成／単身世帯率／65歳以上就労率など様々な要因が影響を与えることが分かっている。
 - ※ 偏りが特定の項目に限定されず、多くの調査項目で共通傾向がみられる場合に多くみられる。
-

「②地域特性」 年齢と認定率の関係

□ 年齢区分が高くなるほど、認定率は高くなる

⇒75歳以上、85歳以上の高齢者が多い市区町村ほど、認定率は高くなる傾向



出典:

○ 2022年9月末認定者数(介護保険事業状況報告)及び2022年10月1日人口(総務省統計局人口推計)

「②地域特性」 認定率と各指標の関係

□ 認定率は、様々な要因が影響を与えている

	認定率	認定率 (要支援1・2)	認定率 (要介護1～5)
後期高齢化率	0.653**	0.270	0.800**
65歳以上単身世帯率	0.402**	0.604**	0.112
65歳以上就業率	<u>-0.341*</u>	-0.483**	-0.121
シルバー人材センター会員率	-0.239	-0.336*	-0.087
ボランティア行動率(65歳以上) 健康や医療サービスに関係した活動	-0.261	-0.158	-0.277
ボランティア行動率(65歳以上) 高齢者を対象とした活動	-0.055	-0.082	-0.016
生活保護被保護高齢者率	0.322*	0.487**	0.088
訪問介護事業所数(高齢者1万人当たり)	0.537**	0.669**	0.270
訪問看護事業所数(高齢者1万人当たり)	0.442**	0.436**	0.323*
通所介護事業所数(高齢者1万人当たり)	0.344*	0.165	0.402**
通所リハ事業所数(高齢者1万人当たり)	0.592**	0.479**	0.523**
軽度変更率	0.173	0.332*	-0.014
重度変更率	-0.062	0.060	-0.151

※ **. 相関係数は 1% 水準で有意 (両側) *. 相関係数は 5% 水準で有意 (両側)
出典) 平成25年度要介護認定適正化事業報告書

要介護認定適正化

介護保険＝国の制度



そのため

要介護認定は**全国统一基準**で実施
全国どこで申請しても**同じ認定結果**



でも...

自治体間でバラツキがあるのが現状

- ・基本調査項目の選択基準
- ・特記事項の記載内容
- ・審査判定の手順

など

認定調査員テキスト

要介護認定適正化

業務分析データ=バラツキ削減のための取組の1つ

取組の総称



要介護認定適正化

適正化に向けて

介護認定に関わるすべての人の取組が必要です

- ・認定調査員
- ・(意見書を作成する)主治医
- ・審査会委員
- ・審査会事務局

この研修も
要介護認定適正化事業
の1つです